

## 2019年度科目等履修生が履修できる授業科目

【教授システム学専攻(博士後期課程)】

開講学期	区分	授業科目名	単位	担当教員
前学期	社会科学的研究方法 (教育学領域)	量的研究法演習	2	鈴木克明 芝崎順司 久保田真一郎
	情報学的方法 (情報学領域)	コンテンツ開発研究法演習	2	松葉龍一 江川良裕 合田美子
	共 通	教授システム学研究総論	2	鈴木克明 中野裕司 喜多敏博 松葉龍一 合田美子 江川良裕 平岡齊士 都竹茂樹 戸田真志
	社会科学的研究方法 (教育学領域)	教授システム設計研究論演習	2	鈴木克明
	情報学的方法 (情報学領域)	コンテンツ評価研究論演習	2	中野裕司 合田美子
	社会科学的研究方法 (教育学領域)	質的研究法演習	2	加藤浩 根本淳子
後学期	情報学的方法 (情報学領域)	学習支援システム開発研究法演習	2	喜多敏博 中野裕司
	情報学的方法 (情報学領域)	マルチメディア利用研究論演習	2	宇佐川毅 戸田真志

(博士後期課程の自由科目)

開講学期	区分	授業科目名	単位	受講するために必要な 前提授業科目（注1）	担当教員
前学期	ID	インストラクショナル・デザインⅢ	2	eラーニング概論（注2） インストラクショナル・デザインⅠ インストラクショナル・デザインⅡ	鈴木克明・合田美子
	IT	高度情報通信技術の教育利用	2	学習支援情報通信システム論	宇佐川毅・杉谷賢一
		ネットワークプログラミング論	2	学習支援情報通信システム論	杉谷賢一
	IM	eラーニングコンサルティング論	2	インストラクショナル・デザインⅡ 教育ビジネス経営論 eラーニング実践演習Ⅰ	江川良裕
		ナレッジ・マネジメント(一部集中講義)(注4)	2	なし	中西晶
	その他の 専門分野	情報リテラシー教育におけるeラーニング	2	基盤的情報処理論（注3）	喜多敏博
国際協力におけるeラーニング		2	なし	徳村朝昭	
後学期	IT	ネットワークセキュリティ論	2	eラーニング概論（注2） 学習支援情報通信システム論	武蔵泰雄
		コンテンツ標準化論	2	学習支援情報通信システム論	仲林清
	IM	経営学特論	2	なし	荒木淳子
	総合分野	統合型カリキュラム設計論	2	なし	竹岡篤永・根本淳子
	その他の 専門分野	外国語教育におけるeラーニング	2	インストラクショナル・デザインⅡ 学習支援情報通信システム論	合田美子
		職業人教育訓練におけるeラーニング(一部集中講義) (注4)	2	なし	下山博志・寺田佳子 ・(未定)
		医療教育におけるeラーニング(一部集中講義) (注5)	2	eラーニング概論（注2）	都竹茂樹・森田晃子 ・池上敬一

(注1)「受講するために必要な前提授業科目」が指定してある授業科目は、指定された授業科目を修得していなければ受講できません。

(注2)「eラーニング概論」が前提科目の場合、「eラーニングファンダメンタル修了書」保持者及び「eLPベーシック」有資格者は、前提条件を満たしたものとみなします。該当者は、出願時に「eラーニングファンダメンタル修了書」、「eLPベーシック認定書」の写しを同封してください。

(注3)「基盤的情報処理論」が前提科目の場合、プレースメントテストを受験し合格した者は、「基盤的情報処理論」の履修を免除し前提条件を満たしたものとみなします。ただし、単位として認定しません。

(注4)「ナレッジ・マネジメント」「職業人教育訓練におけるeラーニング」の一部集中講義は、東京会場で行いますが、テレビ会議を通じて熊本会場で受講することも可能です。  
講義期間中に受講できなかった場合、講義終了後2～3週間のうちに講義のビデオで補講を行います。  
講義日程と東京会場の場所は未定のため、詳細が決定し次第、受講者へ通知します。(注5)「医療教育におけるeラーニング」の一部集中講義は、東京会場で行います。(テレビ会議は行いません。)  
講義期間中に受講できなかった場合、講義終了後2～3週間のうちに補講を行います。  
講義日程と東京会場の場所は未定のため、詳細が決定し次第、受講者へ通知します。

(注6)履修申請者数が3名未満の場合、当該科目は不開講となることがあります。